

# 2022 年度 クラブ対抗戦 写真コンテスト規則

---

Ver 1.0 2022/4/17

## コンテストの目的

クラブ対抗戦に参加する多くの射手と、クラブチームの活動をインターネット上で見るができるようにするため、(仮称)「クラブ対抗戦写真コンテスト」を実施します。多くの人にとっては、見学することも困難な射撃の試合の姿を、インターネットで見ることができる機会を増やしたいと考えます。楽しんで射撃をしている、かっこよく射撃をしている、そんな姿を多くインターネット上で公開して、射撃に対する一般の理解を深めたいと思います。

## コンテストの表彰

審査委員会を設置し、応募された写真のなかから、優秀と判断された写真に対し表彰を行います。

## 応募の方法

インターネット上で審査委員会が指定した方法で応募された写真を審査の対象とします。

Twitter で「**#クラ対写真**」(ハッシュタグについて、※協議)とハッシュタグが付いた写真等

## 期間

開始は、締め切り前であればいつでも構いません。たとえば、事前の練習風景を撮影していただいて、ハッシュタグがついていれば、審査の対象になります。(今回は初めてですが、次回以降はその直近の審査の公表より前の写真は審査対象から外します)

締め切りは、2022年度クラブ対抗選手権大会が終了した日の、ほぼ深夜ぐらい。(優勝チームが、表彰式後に集合写真を撮る可能性に配慮 ※協議)

## 投稿を禁止する写真

以下のような写真については、応募を禁止とし、審査対象としません。また、応募としての投稿の削除を求める場合もあります。

- 公序良俗に反する写真
- 銃刀法違反およびその他の法規違反が疑われる写真
- 射撃規則違反が疑われる写真
- 撮影される人が嫌がっている、嫌がるのが予想されるのに撮影された写真
- ハラスメントを想像させる写真
- 立ち入りが禁止されている場所で撮影された写真
- 射手あるいは射場役員の邪魔になる方法で撮影された写真
- 所持許可証や射手手帳等、個人情報の詳細が写っている写真
- 射撃競技の名譽を毀損することが目的と考えられる写真

上記に関わらず、コンテストの目的は、我々射手が楽しんで射撃をしている姿を公開することにより、射撃の楽しさを伝えることです。したがって、射撃の良さ・楽しさ・かっこよさ・etc..が伝わりづらいと審査員

が判断する写真は、審査委員会による評価が低くなる可能性があります。

## 応募された写真の著作権について

応募された写真のうち、審査委員会での評価が高い写真については、雑誌「ライフルスポーツ」、クラブ対抗戦ウェブサイト等に掲載をさせていただきたいと考えています。そのために、撮影者の著作権の取り扱いについて、以下のようにお願いをいたします。

- 応募された写真の著作権は、撮影した方に帰属します
- 表彰の事実を公表するために、クラブ対抗戦ウェブサイトでの掲載を許可してください
- クラブ対抗戦事務局による写真の利用については、利用の方法ごとに撮影をされた方にご連絡をし、許諾のお願いをします
- 連絡方法は、応募に使った SNS 等によるメッセージか、事務局が把握している場合はメールとさせていただきます
- 応募者と撮影者が異なる場合は、応募者を通じて撮影者にご連絡を差し上げます
- 追加で著作権使用料を支払うことができないため、無料での利用が可能かどうかのご確認をさせていただきます

## 試合中の撮影について

試合において、写真撮影をすることは認められていますが、今回の「写真コンテスト」参加は、通常の写真撮影方法以上の権限を提供するものではありません。通常認められている方法に限定して撮影をしてください。